

生き生き生活できる、活躍できる共生のまち

急激な少子化や人口減少への対応として、結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶えるまちづくりを進めます。また、困難を抱える人々に寄り添い、誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。

安心して産み、育てられる環境の充実

結婚・妊娠・出産・子育て希望支援事業

31,543千円

- ▶ 結婚したい人の希望が叶う環境づくりとあわせて、希望する人が子どもを安心して産み、育てられるまちづくりを進めます。

新 結婚新生活支援補助金

29,700千円

結婚に伴う住宅賃借（取得）費用等を補助します。

- ・対象：3年間の定住意思があり、世帯所得5,000千円未満
- ・夫婦ともに29歳以下：上限600千円
- ・夫婦ともに39歳以下：上限300千円
- ＊いずれも1世帯あたりの上限額



○ 結婚を希望する人のためのセミナー・出会いイベント

1,000千円

安心して産み、育てられる環境の充実

■ 出産・子育て応援関連

137,677千円

- ▶ 妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない伴走型相談支援を充実するとともに、経済的支援を一体的に実施します。

○ 伴走型相談支援

558千円

妊娠届出時、妊娠8か月時、出産後に、保健師等が面談やアンケートを行い、妊婦やその家族が安心して過ごせるよう、寄り添った支援を行います。

○ 出産・子育て応援給付金

121,250千円

妊娠届出時:妊婦1人あたり 5万円 新生児訪問時:児童1人あたり 5万円

● 新 妊娠判定受診料助成事業

2,940千円

非課税世帯等の妊婦の経済的な負担軽減を図り、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料を助成します。



保健師の面談の様子

安心して産み、育てられる環境の充実

● 拡 子ども医療費助成

1,072,976千円

- ▶ 10月から子ども医療費支給制度を拡充し、未就学児の通院・入院、小中学生の入院に係る医療費を無償にします。

■ 現在の制度(自己負担限度額)

年齢	通院	入院
0歳～3歳未満	自己負担なし	自己負担なし
3歳以上～6歳就学前	月600円	1日500円 月3,500円
小学生	月1,000円	
中学生	月1,600円	



■ 10月からの制度(自己負担限度額)

年齢	通院	入院
0歳～3歳未満	自己負担なし	自己負担なし
3歳以上～6歳就学前		
小学生	月1,000円	
中学生	月1,600円	

※久留米市独自助成（制度拡充）部分は、年間約55,000千円の負担見込み

■ ヤングケアラー支援事業

10,174千円

▶ 福祉・医療・教育などの関係機関・団体等が連携し、ヤングケアラーの早期発見や、切れ目のない寄り添った支援を行います。

● 新 ヤングケアラーに関する実態調査

5,450千円

小・中・高等学校の生徒（約8,400名）に対して調査を行います。

● 新 ヤングケアラーのためのオンラインサロン事業

1,100千円

当事者同士が悩みや不安を相談しあうオンラインサロンを実施します。

○ 市民啓発講座の実施

570千円

👉 ヤングケアラー

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負って、大人が担うような家族の介護や世話をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子ども



子どもの健やかな育ちの保障

いじめ防止・不登校に関する総合対策

72,207千円

▶ 学校だけでは解決が困難になっている、いじめ・不登校への対応に取り組み、安全で安心して学ぶ教育環境づくりを進めます。

新 不登校児童生徒に対するアプローチ体制の充実 3,408千円

全ての不登校児童生徒が、相談支援を受けることができるような、効果的な手法についての調査研究を行います。

拡 小学校生徒指導サポーターの配置 20,870千円

家庭訪問や保護者からの相談に対応する生徒指導サポーターを27校に配置します。

拡 中学校校内教育支援教室支援員の配置 36,047千円

不登校や不登校傾向の生徒に対して校内での居場所をつくり、学習支援や進路指導を行う支援員を全校に配置します。また、モデル校3校の体制を強化します。

○ 教育支援教室「らるご久留米」の運営 8,444千円

学校に登校できない児童生徒に寄り添い、様々な体験活動や学習支援を通して社会的自立に向けた支援を行います。

未来へつながる教育と学びの充実

教育 I C T 活用事業 学校 I C T 環境整備事業

592,053千円

教育ICT活用事業 242,808千円

▶ 市立学校に配備した1人1台のコンピュータ端末を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを実施します。

- 授業支援及び学習ドリルソフトの活用
35,816千円
- 教育 I C T 環境の維持管理・拡充
142,946千円
- 教員の I C T 活用支援
16,752千円

学校 I C T 環境整備事業 349,245千円

▶ 教育情報の安全かつ適正な管理運用や、校務事務を効率的に行うためのシステムを構築・運用し、教職員の負担軽減による働き方改革とセキュリティ向上を推進します。

- 校務系環境の維持管理 149,245千円
- 新 次期校務環境整備 200,000千円



PCを活用した授業の様子

安心して学べる教育環境づくりの推進

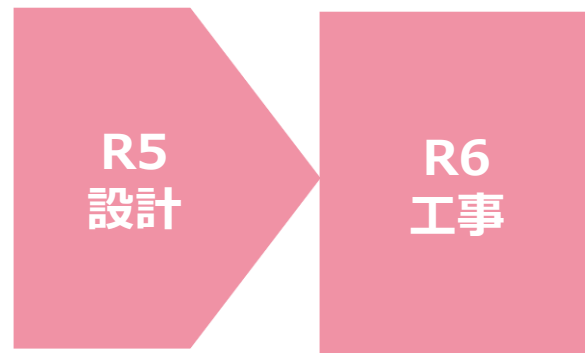
中学校空調機整備事業 [3月補正予算含む]

75,576千円

- ▶ 美術室等の特別教室にエアコンを設置し、中学校の全教室で、安全安心で快適な学習環境を整備します。

新 特別教室等空調機新設工事設計業務委託（17校） 44,445千円

熱中症対策など、健康・安全面の観点から、特別教室等（美術室、家庭室、技術室等）にエアコンを新規設置するための設計業務を行います。



普通教室設置の空調機

高齢者・障害者福祉の充実

認知症支援活動の仕組みづくり **15,165千円** (介護保険事業特別会計)

▶ 認知症の人が地域社会で安心して暮らし続けることができるための活動を推進します。

新 認知症カフェ運営事業費補助金 **2,700千円**

誰もが気軽に立ち寄ることができ、認知症について学び、情報交換を通じて孤立の防止や介護負担の軽減等を図るための「認知症カフェ」の開設について支援します。

補助額：1団体あたり300千円



認知症カフェの様子

新 チームオレンジの仕組みづくり **847千円**

企業や地域団体等が「オレンジ協力隊」として認知症の人やその家族への支援活動を行う仕組みをつくります。

障害者基幹相談支援事業 **92,657千円**

▶ 障害児・者が、その人らしく安心して暮らし続けることができるように、「基幹相談支援センター」の強化を図ります。

拡 障害者基幹相談支援センター運営委託料 **92,657千円**

相談支援員を2名増加（17名→19名）します。

新 アピアランスケア推進事業

1,410千円

▶ がん患者やがん経験者の、がん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに、社会参加を促進し、療養生活の質の向上を図るため、医療用ウィッグや補整具等の購入に要する費用に対して支援します。

○ アピアランスケア推進助成金

1,410千円

対象者：市内に住所を有する人で、がんと診断され、がんの治療（手術、薬物治療、放射線療法等）を受けた人や現に受けている人

・医療用ウィッグ等

対象内容：医療用ウィッグ、装着用ネット、毛付帽子
 補助額：購入費の1/2または2万円のどちらか低い方

・補整具等

対象内容：補整パッド、補整下着、専用入浴着、弾性着衣等
 補助額：購入費の1/2または1万円のどちらか低い方

アピアランスケアとは
 がんやがん治療に伴う外見の変化による心理的な辛さを和らげるケア

市民との協働の推進

校区コミュニティ組織運営費等補助金

592,938千円

- ▶ 校区コミュニティ組織の運営や、祭り・地域活動等のまちづくり事業に係る経費の一部を助成します。

● 校区コミュニティ組織人件費 523,701千円

● まちづくり事業費 61,320千円

校区コミュニティ組織 運営に係る人件費

- ・ 会長報酬
- ・ 事務局職員給与
- 臨時職員給与

まちづくり事業費

- 祭り・地域活動費
- ・ コミセンの維持管理経費

地域性を活かすリニューアル

「人件費」「まちづくり事業費」それぞれの区分の中で、校区の創意工夫により、**重点事業**に**柔軟**に補助金を活用することを可能とする制度に見直します。



校区祭りの様子

市民との協働の推進

市民活動・絆づくり推進事業

- ▶ 地域課題の解決や市民がともに支えあう活動に取り組む市民活動団体や地域コミュニティ組織の活動を支援します。

○ 市民活動・絆づくり推進事業費補助金 32,000千円

32,232千円



高齢者健康づくり活動の様子

つながり届く市民活動推進事業

- ▶ 困難な状況におかれている人へ食糧を届けるフードバンクやフードドライブ等の活動を支援します。

○ つながり届く市民活動推進補助金 5,000千円

5,000千円



フードドライブ活動の様子

男女平等推進関連

24,925千円

▶ 女性の社会的・経済的な自立を促すとともに、男女共同参画の取り組みを進めます。

- **様々な世代に向けた市民啓発講座** 5,540千円
男女平等の意識づくりのための教育や啓発を行います。
- **女性の働き方応援講座** 1,376千円
求職者、再就職希望者を対象としたセミナーや、起業などの多様な働き方を支援します。
- **生理用品配布事業** 1,500千円
困難を抱える方に対し、生理用品の配布を通じて、必要な支援窓口につながります。
- **パープルリボンキャンペーン** 754千円
女性に対する暴力のない社会を目指し、相談窓口の周知と女性に対する暴力根絶の啓発活動を行います。



パープル&オレンジツリー

■ ワーク・ライフ・バランス促進事業

2,780千円

- ▶ 仕事と生活が両立可能な社会の実現に向けて、多様な働き方と魅力ある職場づくりのための取り組みを促進します。

● 働き方改革促進事業

1,380千円

働き方改革を促進するため、社会保険労務士等の専門家が事業所を訪問し、相談支援を行います。

対象企業数：30社予定

○ ワーク・ライフ・バランス促進事業

1,400千円

- ・両立支援セミナー 847千円
- ・テレワークセミナー 553千円



● 新 動物管理センター移転事業

28,896千円

- ▶ 動物愛護の取り組みのさらなる促進を図るため、動物管理センターの移転・新設を行います。

○ 動物管理センターの移転事業

28,896千円

実施設計等	17,140千円
造成工事	11,756千円

R5
設計
造成工事

R6
造成・建築
工事



久留米市動物管理センター

市民スポーツ推進事業

7,799千円

▶ 市民がそれぞれのライフステージや適正等に応じて、スポーツに親しむ機会の充実を図るとともに、トップを目指すジュニアアスリートに対して支援を行います。

○ジュニアアスリートの発掘・支援 3,709千円

●新 ジュニアアスリートスポーツ講習会 369千円

●新 県タレント発掘事業受講者支援事業 430千円

○スポーツ機会の提供・充実 2,289千円

○ホストタウンスポーツ交流 1,079千円

●新 障害者スポーツの普及促進 622千円

・障害者スポーツに関する教室や体験会の開催



宝くじドリームベースボール



車椅子バスケット体験会